

## 川棚町浄化槽設置整備事業補助関係必要書類一覧

### ◆補助金申請を行なう場合に必要書類

1	補助金交付申請書
2	浄化槽設置届出書（保健所提出分の写）又は浄化槽設置届出受理書
3	し尿浄化槽処理対象人員算定書
4	浄化槽設置位置図
5	浄化槽の配置図
6	建物の平面図（面積を求積したもの）
7	見積書
8	工場生産浄化槽認定シートの写
9	登録浄化槽管理票（C票）
10	登録証
11	確約書
12	合併処理浄化槽設置整備工事施工届
13	浄化槽設備士免状又は特別講習修了書の写

### ◆工事が終了した場合に必要な書類（工事終了後1ヶ月以内）

1	実績報告書
2	浄化槽保守点検委託業務契約書の写
3	検査依頼書
4	工事写真
5	補助金交付申請書

### 合併浄化槽設置整備事業補助金

#### 一般型浄化槽

#### 高度処理型浄化槽

人槽区分	補助金額	人槽区分	補助区分
5人槽	332,000円	5人槽	444,000円
6～7人槽	414,000円	6～7人槽	486,000円
8～10人槽	548,000円	8～10人槽	576,000円
11～50人槽	548,000円	11～50人槽	576,000円

平成 年 月 日

川棚町長 山口 文夫 様

申請者 住所

氏名

印

補助金交付申請書

平成 年度において、合併処理浄化槽を設置したいので、川棚町浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり補助金を交付申請します。

1 設置場所の地名地番	川棚町
2 交付申請額	金 円
3 住宅等所有者	1 本人 2 共有 ( 人) 3 その他 ( )
4 着工予定年月日	平成 年 月 日
5 事業完了年月日	平成 年 月 日

## 確 約 書

この度、私は川棚町浄化槽設置整備事業補助金を受けて浄化槽を設置しますが、浄化槽設置完了後は、浄化槽法第7条の規定による設置後（使用開始後3月を経過した日から5月間の期間内）の水質検査を遅延なく受け、当該浄化槽を廃止するまでの間、同法第11条の規定による定期検査（毎年1回）を継続的に受けます。

また、浄化槽の機能を正常に保持するため、同法第10条の規定による浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃を行い、適切な維持管理に努めることを確約します。

平成 年 月 日

川棚町長 山 口 文 夫 様

申請者（自署）

住 所

氏 名

印

平成 年 月 日

川棚町長 山 口 文 夫 様

設置者 住 所

氏 名

印

合併処理浄化槽設置工事施工届

川棚町浄化槽設置整備事業補助金交付申請に係る浄化槽設置工事を下記のとおり  
施工いたします。

記

1 設置場所	川棚町
2 合併処理浄化槽種類	名称 認定番号
3 処理対象人員	人
4 工事業者	住所
	氏名
	知事登録・届出番号
5 浄化槽設置整備士名	氏名
	浄化槽設備士免状番号
	特別講習終了番号
	印

(注) 浄化槽設備士免状(昭和63年以後に浄化槽設備士免状取得した者)又は  
小型合併処理浄化槽施工技術特別講習終了書(昭和62年以前に浄化槽設備  
士免状の取得をした者)の写しを添付すること。

様式第5号

平成 年 月 日

川棚町長 山口 文夫 様

補助対象者 住 所

氏 名

印

実 績 報 告 書

平成 年 月 日付、 第 号で交付決定の通知を受けた浄化槽設置整備事業が完了したので、下記のとおり報告します。

記

1 補助金交付決定額 金 円

2 事業完了年月日 平成 年 月 日

補助金交付請求書

請求金額 金 \_\_\_\_\_ 円

ただし、平成 年 月 日付、 第 号で確定があった浄化槽設置整備事業補助金を、上記のとおり請求する。

平成 年 月 日

川棚町長 山口 文夫 様

補助対象者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印

《振込先》

・金融機関名	銀行・農協	本店
	信用金庫	支店
	労働金庫	出張所

・口座種別 普通・当座

・口座番号 \_\_\_\_\_

・口座名義人 \_\_\_\_\_ ←カタカナで記入

※補助対象建物が共有名義になっている場合に使用してください。

承諾書

上記により交付される川棚町浄化槽設置整備事業補助金の共有名義による私に係る分について、上記の口座に振り込まれることを承諾します。

平成 年 月 日

共有名義人 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_